数学入門 A 定期試験問題

2013年8月2日第4時限施行 担当 水野 将司

注意事項: ノート・辞書・参考書・教科書・コピー・電卓の使用を禁ず. 解答用紙のみを提出し、問題用紙は持ち帰ること.

全間について答えよ.

問題 1.

次の各問いに答えよ. ただし, 答えのみでよい.

- (1) 集合 $A := \{1, 2, \{3, 4\}\}, B = \{3, 4\}$ について、下記の問いに答えよ.
 - (a) $A \cup B$ を求めよ.
 - (b) *A* \ *B* の元の個数を答えよ.
 - (c) $A \times B$ の元をすべて答えよ.
- (2) 空でない集合 X, Y に対して、写像 $f: X \to Y$ を考える. 次の問い に答えよ.
 - (a) f が単射であることの定義を答えよ.
 - (b) f が全射であることの定義を答えよ.
 - (c) $a \in Y$ に対して, $f^{-1}(\{a\})$ の定義を答えよ.
- (3) $f: \mathbb{R} \to \mathbb{R}$ を任意の $x \in \mathbb{R}$ に対して

$$f(x) := e^x$$

で定める. 次の問いに答えよ.

- (a) f は全射かどうか答えよ.
- (b) f は単射かどうか答えよ.

問題 2.

空でない集合 X, Y に対して、写像 $f: X \to Y$ を考える. 次の事柄を証明せよ.

- (1) $B_1, B_2 \subset Y$ に対して $f^{-1}(B_1 \cup B_2) = f^{-1}(B_1) \cup f^{-1}(B_2)$.
- (2) $A_1, A_2 \subset X$ に対して, $f(A_1 \cap A_2) \subset f(A_1) \cap f(A_2)$.
- (3) (2) で f が単射ならば $f(A_1) \cap f(A_2) \subset f(A_1 \cap A_2)$.

問題 3.

 $f: \mathbb{R} \to [0, \infty)$ を任意の $x \in \mathbb{R}$ に対して

$$f(x) := x^2 + 2x + 1$$

で定義する. 次を示せ.

- (1) f は単射ではない.
- (2) f は全射である.

問題 4.

次のどちらかの問いに答えよ. 但し, 両方に答えた場合, 得点がよい方で評価する.

$$(1) \bigcap_{n \in \mathbb{N}} \left(0, 1 + \frac{1}{n}\right) = (0, 1]$$
を示せ.

(2) X,Y を空でない集合, $f:X\to Y$ を写像, $\{B_n\}_{n\in\mathbb{N}}\subset 2^Y$ を Y 上の集合族とする. このとき

$$f^{-1}\left(\bigcap_{n\in\mathbb{N}}B_n\right)=\bigcap_{n\in\mathbb{N}}f^{-1}(B_n)$$

を示せ.

以下余白 計算用紙として使ってよい.